

北海道議会議員 **しみず** **清水たかひろ** **挑戦と成長**

道政報告 NO.3 2024年春号

2024年度 当初予算 3兆215億円!

2024年第1回定例道議会は、2月21日～3月19日まで開催され、新年度予算、2023年度の補正予算などを議決しました。

今年は、この先10年間の道政運営の方向性を示す新たな「北海道総合計画」がスタートする年となりました。

本道は、他の府県より人口減少や、少子化が進むことへの対策や急務となっています。

また、導入をめざす宿泊税や、JR路線維持、働き手不足や働き方改革、労働者の賃金上昇など課題は山積し、早期の解決や実効性のある取り組みとなるよう、会派から組み替え動議を提出しましたが、残念ながら賛成少数で否決となりました。

また、今年に入ってから全国各地で、地震が多発しています。私は、北海道の「食と農と環境」を守り抜くためにも、泊原発の再稼働には、反対をしています。

知事は、原発から出る高レベル放射性廃棄物の最終処分場について「道内に受け入れる意思がないとの考えにより制定された条例を順守する」とあらためて表明しました。



私は、この先も環境に配慮した再生可能エネルギーの推進に引き続き全力を尽くしてまいります。

新年度が始まりますが、今後とも皆さまの声を頼りに、道議会議員としての活動を続けてまいります。



主な2024年度予算

1. 安心して住み続けられる地域に

(1) 安心安全の確保

① 防災訓練費

- 道路等破損を想定した物資輸送訓練の実施
- 厳冬期避難所運営・宿泊演習の実施
- 北海道地域防災計画、マニュアルの見直し

② 野生鳥獣被害対策事業

- ヒグマ出没と捕獲対策強化と動物愛護
- 狩猟者確保・育成、有害鳥獣駆除

⇒ **45億円**

(2) 誰もが暮らしやすい生活環境

- こどもの意見反映推進事業
- 保育士・保育所支援事業
- 出産・子育て応援事業

⇒ **479億円**

2. 北海道の魅力を世界へ

(1) 未来に向けた産業・人・投資

- 半導体産業に係る複合拠点化事業
- 海外からの未来産業・DX/GX投資促進
- 洋上風力など再生可能エネルギーの活用促進

⇒ **137億円**

(2) 日本を支え世界に広げる食

- 未来を創る北海道フードアグリ発信事業
- 飼料生産基盤フル活用事業
- 対中輸出転換事業

⇒ **156億円**

(3) 観光立国北海道の再構築

- AT(アドベンチャートラベル)推進事業費
- ATガイド人材育成・能力向上事業
- 観光人材発掘事業

⇒ **18億円**

写真で見る これまでの道政活動



しみずたかひろ 清水敬弘プロフィール

- 1975年2月4日：オホーツク管内斜里郡清里町で農業を営む両親の長男として生まれる。高校卒業まで、夏は陸上競技、冬はスピードスケートを続け、心身を鍛える。
- 1996年：北海道立農業大学校を卒業後、1年間ドイツ（ヘッセン州ノイホフ）に農業留学。幅広い農業知識と国際的感覚を身につける。帰国後、就農する。
- 2000年：結婚（現在 娘21歳、息子17歳）
- 2008年：農業団体職員（北見市）
- 2018年：参議院議員 公設秘書（札幌市）
- 2023年：北海道議会議員 初当選
- 所属：（常任）農政委員会 理事
（特別委員会）産炭地域振興・エネルギー調査委員会 理事
会派：民主・道民連合 副幹事長

皆さまのご意見、
地域の課題を
お寄せください。



清水敬弘道政事務所

〒006-0022
 札幌市手稲区手稲本町2条4丁目1-5 緑稜館
 TEL:011-213-8888
 FAX:011-213-8841
 E-mail:info@shimizu-takahiro.net